

歯科における内科学入門（橋本 達夫）

Introduction to Internal Medicine in Dentistry (Tatsuo Hashimoto)

キーワード

①全身管理医歯学 ②内科学 ③医療倫理・医療安全

関連する学位授与方針  
DP(ディプロマポリシー)

関連する教育実施方針  
CP(カリキュラムポリシー)

授業概要

歯科において安全な医療を提供するために必要な、内科的アプローチを学修する。

授業科目の学修目標

歯科において遭遇する主要な疾患について理解するとともに、症候学・診断学といった思考法を習得することを学修目標とする。

授業計画

- ①内科学入門:高血圧、糖尿病、脳心血管病、骨粗しょう症、呼吸器疾患について学修する。10コマ 橋本達夫
- ②症候学・診断学入門:発熱、高血圧、浮腫といった主要な症候と疾患の関連について学修する。10コマ 橋本達夫
- ③医療倫理・医療安全入門:10コマ 橋本達夫

教科書および参考書

歯科のための内科学(改訂第4版) 西田次郎 他編 南江堂

履修に必要な予備知識や技能、および一般的な注意

仮説演繹法などの臨床推論の思考過程を用いる。

大学院生が達成すべき行動目標

歯科で遭遇する主要な症候と、その疾患について理解し、説明できる。  
医療倫理・医療安全について、その成り立ちと現状について理解し、説明できる。

評価

試験	小テスト	レポート	成果発表	ポートフォリオ	口頭試問	その他
成果発表70%、口頭試問30%	%	%	%	%	%	%

評価の要点

可能な限り学会等での症例発表を行う。口頭試問は、講義時に行う。

理想的な達成レベルの目安

実際の歯科診療時に役に立つこと。